

江崎昌子「音の美術館」～音で彩る四季の情景

- 日時: 3月5日(日) 13:30～14:30
 会場: 東京富士美術館
- 出演: 江崎昌子(ピアノ)
- 内容: 四季の情景が浮かぶ名曲の数々を“エレガントな実力派ピアニスト”江崎昌子が贈ります。お楽しみ下さい。
- 曲目: 春: さくらさくら幻想曲(平井康三郎)、蝶々・春に寄す・小川・トロールハウゲンの婚礼(グリーグ)
 夏: アナカプリの丘(ドビュッシー)、蚊(ヴェイニューナス)、熊蜂の飛行(リムスキーコルサコフ)
 秋: ノクターン「遺作」・別れの曲・革命のエチュード・バラード第1番(ショパン)
 冬: トロイメライ・飛翔・夜に(シューマン)、雪が踊っている・ゴリウォーグのケーキウォーク(ドビュッシー)

●江崎昌子(ピアノ) えざき・まさこ

桐朋学園大学を卒業後、ポーランド・ワルシャワショパンアカデミー研究科修了。

1995年ミロシ・マギン国際(フランス)、97年シマノフスキ国際(ポーランド)、98年サレルノ国際(イタリア)の各ピアノコンクールにおいて第1位受賞。ポーランドを中心に欧米各地で活躍。

モスクワ放送響、チェコフィル、プラハ放送響、東京交響楽団、新日フィルなど、国内外の主要オーケストラと度々共演。横浜市招待国際ピアノ演奏会、愛知万博など国際フェスティバルにて招待演奏。NHK・FMおしゃべりラジオへの出演も多数。

全国各地のリサイタル活動をはじめ、トークコンサート「音の美術館」「結婚式物語」「世界音楽紀行」「ポーランドへようこそ」「映像を取り入れたコンサート」など、親しみやすい構成で好評を得ている。レクチャーコンサートも「コントラストの王様ベートーヴェン」「マズルカとポロネーズ」など、趣向をこらしたテーマで好演を続けている。

05年リリースのCD“ショパンエチュード全曲集”は「レコード芸術」誌において「特選盤」と推奨された。(オクタヴィアレコード・エクストンレーベル)

知と情のバランスの取れた“エレガントな実力派ピアニスト”として多くのファンを魅了。今後ますますの活躍が期待されている。

04年度日本ショパン協会賞受賞。これまでに熊谷洋、北村陽子、タチアナ・シェバノワ、ジャン・エフラム・バブゼ、バルバラ・ヘッセ・ブコフスカの各氏に師事。洗足学園大学非常勤講師。

CD: ポーランドの作品集“メモリーズ”、マギンの子ども曲集、“ショパンエチュード全曲集”の三作を、オクタヴィアレコード(エクストンレーベル)より発売中。

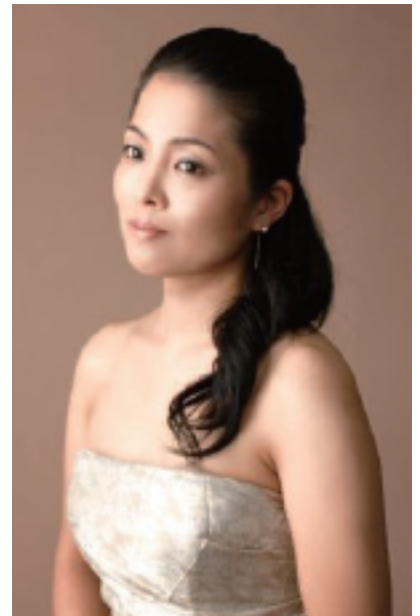


Photo 小島由起夫